



# JREU TOKYO 業務部速報



2025.1.13 No.047

発行: J R 東労組東京地本 業務部

## 「2025年3月ダイヤ改正等について」 首都圏本部より提案を受ける(その③)

- (組)常磐緩行線のワンマン開始に伴いワンマン運転を見据えた運転時分、必要な機器整備の時間は取ってあるのか？
- (会)ホームドア、駅間の運転時分含めて全体で運転時分の見直しを図った。
- (組)中央線東京駅で、グリーン車導入に伴い2分の折り返しで慢性的に遅延が継続したらダイヤを見直すことはあるのか。
- (会)見直さざるを得ない状況になる。お客様に不便が生じた時は見直していく。
- (組)運用面で変化はあるのか。**
- (会)首都圏本部の全ての職場で運転士の状況報告書は異常がなければ提出しない。それに伴い、帰着後の整理時間の見直しを行っている。**
- 東京乗務ユニット発足に伴い新しく折り返し時分を設定している。松戸駅で乗務員宿泊所変更に伴い見直しを図っている。**
- (組)現行使用している詰所の廃止、変更はあるのか。
- (会)東京乗務ユニット所属の社員は基本は本区、行き先時間が短い行路は東京駅9・10番詰所を使用してもよい。熱海駅の詰所は次年度の工事で一部移転する。前段で時間の変更をかけている。田町運転区の建物は引き続き宿泊所として使用する。
- (組)ご利用状況に合わせた輸送体系の見直しについて具体的に伺いたい。
- (会)東海道線、宇都宮線の本数を若干減にしている。
- (組)上野からの回送列車を上野統括センター旧田端運転所乗務員が乗務する機会はあるか。
- (会)旧田端運転所の運転士は四季島、工臨関係を担って頂き、今までと変化はない。
- (組)乗務員が新しい仕事を覚える作業はあるか。
- (会)東京統括センター東京乗務ユニットが新しい宿泊所となるのみ。
- (組)同一統括センター内の乗務ユニット間の相互の運用はあるのか。**
- (会)現時点では考えていない。
- (組)宿泊所の寝室に起床点呼時刻が書いていない。起床遅延防止に向けて記載してほしい。
- (会)男性の寝室は行路毎に設定。女性の寝室は日によって変えている箇所もあるため、点呼時刻を記載していない。時刻変更もある。持ち帰って議論する。
- (組)提示されたクロスは現場のPT等で秋頃からすでに検討がされたものか。**
- (会)現場で作成したものや首都圏本部が作成したものを提示している。
- (組)車両運用の確定が遅れたのはなぜか。ライン管理のメリットを感じない。**
- (会)UT・SSライン、横須賀総武快速の分割・併合など運用を組むのが難しい現実。今後も意識して取り組む。